

<p>【イベント名】 第 65 回 神奈川胎児エコー研究会 アドバンス講座</p>	<p>【概要】 重症先天性心疾患の胎児診断率向上を目的とした胎児心エコーアドバンス講座を2日間にわたって開催した。産科医、超音波検査技師、小児科医、助産師など幅広い職種の369人が全国22会場で受講した。慶応大藤原ホールのメイン会場と全国21の遠隔会場をSINETで双方向に接続した。メイン会場および筑波大、九州大隔会場からの動画を中心とした講演を高品質で配信した。遠隔地の参加者から、地域格差是正に貢献する企画として高い評価を得た。</p>
<p>【期日】 2017.02.04-05</p>	
<p>【会場】 慶応義塾大学、旭川医科大学、北海道大学、弘前大学、岩手医科大学、東北大学、新潟大学、筑波大学、浜松医科大学、名古屋大学、三重大学、滋賀医科大学、京都大学、岡山大学、広島大学、山口大学、徳島大学、愛媛大学、九州大学病院、宮崎大学、鹿児島大学、琉球大学（すべて日本）</p>	



慶應義塾大学 藤原洋記念ホールでの会場の様子。

筑波大学での会場の様子。

撮影場所：慶應義塾大学

撮影場所：筑波大学

周波数

妊娠20週前後では心臓までの距離が近く、心臓が小さいので
5~7.5MHz

妊娠30週以降では心臓までの距離が遠いので
3.5~5MHz

流入路筋性部欠損

講演スライド。

講演スライド。

撮影場所：九州大学病院

撮影場所：九州大学病院



九州大会場から発表するDr. 廣瀬。

北海道大学での会場の様子。

撮影場所：九州大学病院

撮影場所：北海道大学